

お知らせ

2021年6月10日
井関農機株式会社

有機米デザイン株式会社との自動抑草ロボットを活用した 有機農業の普及発展に向けた業務提携の締結のお知らせ

当社は、有機米デザイン株式会社（東京都小金井市 代表：山中大介、以下 有機米デザイン）と、有機農業の普及発展に向け稲作用「自動抑草ロボット」の開発および販売に関する業務提携を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の目的・内容

2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向け、農林水産省の政策方針『みどりの食料システム戦略』が示され、その達成に向け有機農業の取組み面積割合を25%に拡大する目標が掲げられております。稲作における有機農業では水管理作業や除草作業が慣行栽培に対し時間がかかることが課題であり、当社ではこれまで水管理作業の省力化に向け ICT 技術を用いたスマート水位センサの提案や自治体との連携によるスマートオーガニックの実証などに取り組み、有機農業拡大に向けた技術提案を行ってまいりました。

今回、有機米デザインと提携することにより自動抑草ロボットの早期社会実装を目指してまいります。また自動抑草ロボットにより除草作業を効率化したスマートオーガニック技術を進化させ有機農業の普及拡大を図るとともに、脱炭素社会に向け積極的に取り組んでまいります。

2. 締結日 2021年6月

3. 自動抑草ロボット概要

有機米デザインが開発中の田んぼの雑草を抑制する自動ロボット。ロボットは、代掻き後の水田を自律航行して、水中を攪拌し泥を巻き上げることで光を遮り、土の物理性に影響を及ぼし、水面下にある雑草の生長を抑制する。これにより、除草剤を使わずに雑草が生えにくい状態をつくることで、除草にかかっていた労力を大幅に削減できる。数年以内の販売を目標に開発中。

4. 提携内容

開発提携：自動抑草ロボット開発における圃場実証試験、性能評価。開発技術サポート

販売提携：自動抑草ロボットの早期販売に向けたマーケティング。販売及びアフターサポート
自動抑草ロボットによるスマートオーガニックシステムの構築およびユーザー指導

5. 有機米デザイン株式会社の概要

会社名：有機米デザイン株式会社

所在地：東京都小金井市中町2丁目24番16号 農工大多摩小金井ベンチャーポート101

代表者：代表取締役 山中大介

設立年：2019年11月22日

事業内容：自動抑草ロボットの開発、有機栽培技術の開発。有機栽培米の流通

街づくり会社のヤマガタデザイン（山形県鶴岡市）のグループ会社。農業者の所得向上と有機米マーケットの拡大に取り組むことを目的に、有機米栽培の大きな課題となる除草作業を省力化する自動抑草ロボットの開発、有機米栽培のノウハウの確立に向けた研究開発を行う。 公式WEB：<https://www.ymd1122.com/>

以上